

報道発表資料の配付日時 3月8日(金) 9時00分

発表項目 (行事名)	2019年北方四島交流代表者間協議の開催結果について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
	月 日() 時 分～	発表場所	
概要	<p>昨日、札幌市内において「2019年北方四島交流代表者間協議」が開催されたので、結果の概要についてお知らせします。</p> <p>(別添資料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2019年北方四島交流代表者間協議の開催結果について ● 平成31年度北方四島交流等事業計画(全体) ● 平成31年度北方墓参及び自由訪問事業について 		
参考			

報道(取材) に当たって のお願い	各事業により実施主体が異なりますので、ご注意ください。		
	<p><北方四島交流事業></p> <p>独立行政法人北方領土問題対策協会 03-3843-3630</p> <p>北方四島交流北海道推進委員会 011-221-3340</p> <p><自由訪問事業></p> <p>公益社団法人千島歯舞諸島居住者連盟 011-205-6200</p> <p><北方墓参事業></p> <p>北海道総務部北方領土対策本部 011-206-6486</p>		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	根室記者クラブ

担 当 (連絡先)	<四島交流事業>		
	独立行政法人北方領土問題対策協会	上席専門官	石川 (03-3843-3630)
	北方四島交流北海道推進委員会 参事 大野 (011-221-3340)		
	<自由訪問事業>		
	公益社団法人千島歯舞諸島居住者連盟 事業第一課長 佐藤 (011-205-6200)		
	<北方墓参事業>		
	北海道総務部北方領土対策本部	主幹	森本 (011-206-6486)

平成31年3月8日

2019年北方四島交流代表者間協議の開催結果について

独立行政法人北方領土問題対策協会
北方四島交流北海道推進委員会

昨日、札幌市において、平成31年度の北方四島交流事業の実施計画及び実施方法等について、独立行政法人北方領土問題対策協会（理事長 諸星 衛）及び北方四島交流北海道推進委員会（会長 田尻 忠三）と四島側代表団との間で、実務的な協議を行った結果概要についてお知らせします。

なお、協議には、公益社団法人千島齒舞諸島居住者連盟、北海道及びオブザーバーとして内閣府、外務省が出席しました。

記

1. 双方は、四島交流（相互交流）の重要性を再確認し、本件事業を従来と同様に継続していくとの基本的方針を確認した。
2. 平成31年度の本件事業の実施時期は、気象条件等を考慮し、5月から10月までの間に実施することで基本的に合意した。
3. 平成31年度の本件事業の計画は、別紙のとおりで基本的に合意した。北方四島への訪問及び北方四島からの訪問団受入に関しては、訪問事業9回、受入事業6回実施する。

照会先 独立行政法人北方領土問題対策協会（電話：03-3843-3630）

北方四島交流北海道推進委員会 （電話：011-221-3340）

平成31年度北方四島交流等事業計画（全体）

1. 日本人の訪問

	期 間	人数	訪 問 島	実 施 区 分	備 考
第1回	5月上旬 ～ 5月中旬	65	国後島	道推進委員会	一 般
第2回	5月下旬	65	色丹島	道推進委員会	一 般
第3回	6月上旬	65	色丹島	(独)北対協	後継者
第4回	7月上旬	65	色丹島・択捉島	(独)北対協	一 般
第5回	8月中旬	65	国後島・色丹島	(独)北対協	一 般
第6回	8月下旬	45	国後島	道推進委員会	後継者
第7回		20	色丹島	道推進委員会	後継者
第8回	9月上旬	65	国後島	(独)北対協	教育関係者・青少年
第9回	9月中旬	65	択捉島	道推進委員会	教育関係者・青少年

2. 北方四島在住ロシア人の受入

	期 間	人数	受 入 地	実 施 区 分	備 考
第1回	5月下旬	65	神奈川県	(独)北対協	青少年
第2回	6月中旬	70	根室管内	道推進委員会	ファミリー
第3回	7月上旬 ～ 7月中旬	65	北海道(札幌市)	道推進委員会	青少年
第4回	7月中旬 ～ 8月中旬	19	北海道(札幌市)	道推進委員会	日本語習得
第5回	9月下旬	60	北海道(苫小牧市)	道推進委員会	一般
第6回	10月上旬	60	兵庫県	(独)北対協	一般

3. 日本人専門家の派遣（調整中）

	期 間	人数	派 遣 島	実 施 区 分	備 考
第1回	6月上旬 (予備日程：9月上旬)	6	国後島	(独)北対協	文化・教養

※ 1～3は、独立行政法人北方領土問題対策協会及び北方四島交流北海道推進委員会が実施する予定です。

訪問・受入の各事業の期間、人数等については、変更もありえます。

なお、実施時期等の具体的な内容が、今後の外交当局間協議により変更される場合もあります。

4. 日本人専門家の訪問（調整中）

	期 間	人数	訪 問 島	実 施 区 分	備 考
第1回	5月上旬 ～ 5月中旬	9	国後島	医療専門家	
第2回	5月下旬	6	国後島	歴史文化専門家	
第3回	7月上旬	9	色丹島・択捉島	医療専門家	
第4回	7月上旬 ～ 7月中旬	6	色丹島	地震津波専門家	
第5回	8月下旬	9	国後島	自然生態系専門家	
第6回	8月下旬	6	国後島	植物専門家	
第7回	9月中旬	6	択捉島	地震火山専門家	
第8回	9月中旬	6	択捉島	歴史文化専門家	
第9回	9月中旬 ～ 9月下旬	6	択捉島・国後島	陸棲哺乳類専門家	

5. 北方四島在住ロシア人専門家の受入

	期 間	人数	受 入 地	実 施 区 分	備 考
第1回	5月下旬	6	北海道	陸生鳥類専門家	
第2回	6月中旬	5	北海道	地震火山専門家	
第3回	8月下旬 ～ 9月上旬	3	北海道	医師・看護師等研修	
第4回	10月上旬	6	北海道他	住民代表	
第5回	10月上旬	5	北海道又は東北地方	歴史文化専門家	

※ 4、5の専門家の訪問・受入は、大学や研究機関等が主体となり実施する予定です。

訪問・受入の各事業の期間、人数等については、変更もありえます。

なお、実施時期等の具体的な内容が、今後の外交当局間協議により変更される場合もあります。

平成31年3月8日

平成31年度北方墓参及び自由訪問事業について

北 海 道
(公社) 千島齒舞諸島居住者連盟

昨日、札幌市内において開催された2019年北方四島交流代表者間協議の終了後、四島側代表団に下記のとおり平成31年度の北方墓参事業及び自由訪問事業の実施計画につき提案したので、その概要をお知らせします。

実施時期や具体的な内容につきましては、今後の調整により決定されますが、実施計画が提案した内容から変更される場合もあります。

記

1 北方墓参

班	期 間	人数 (予定)	墓 参 地
1	6月中旬	65人	国後島 (ニキシロ、ブニ、オタトミ、ポンキナシリ)
2	7月中旬	65人	択捉島 (ウエンバフコツ、内保、ペケンリタ、オダイベケ)
3	7月下旬	65人	水晶島 (茂尻消、ポッキゼンベ、秋味場) 色丹島 (能登呂、キリトウシ、相見崎)

◎ 実施主体 (照会先)

北海道 (総務部北方領土対策本部) 011-206-6486

2 自由訪問

回	期 間	人数 (予定)	訪 問 地 (地 区)
1	5月中旬	65人	択捉島 (トマカラウス、グヤ、十五夜萌)
2	6月上旬	65人	国後島 (東沸、中ノ古丹)
3	6月下旬	65人	国後島 (植沖、植内、ラシコマンベツ)
4	7月中旬	65人	色丹島 (斜古丹、クリル人墓地、アナマ、稲茂尻、チボイ)
5	8月上旬	65人	国後島 (乳呑路、礼文磯、白糠泊)
6	8月下旬~ 9月上旬	65人	勇留島 (トコマ) 志発島 (西浦泊)
7	9月下旬	65人	国後島 (古丹消、ハッチャス、泊)

◎ 実施主体 (照会先)

(公社) 千島齒舞諸島居住者連盟 011-205-6200